

業務状況説明書(下水道事業)

(令和3年4月1日から令和3年9月30日まで)

1. 令和3年度上半期の状況

(1) 事業の概況

ア. 業務

区分	令和2年度 上半期	令和3年度 上半期	比較	
			増減	前年度比
水洗便所設置戸数(戸)	446	462	16	103.6%
有収水量(m ³)	53,125	53,974	849	101.6%

イ. 建設改良事業

○1,000千円以上の発注済工事

(単位:円・税込)

工事名	工事費	備考
大野浄化センター全窒素・全リン自動測定装置購入	3,190,000	

(2) 経理の状況

ア. 収益的収入及び支出

(単位:円・税込)

科目		現計予算額	執行額	執行率	備考
収入	下水道事業収益	98,190,000	38,838,532	39.6%	
	営業収益	20,677,000	11,063,360	53.5%	
	営業外収益	77,511,000	27,775,172	35.8%	
	特別利益	2,000	0	0.0%	
支出	下水道事業費用	94,284,000	10,045,029	10.7%	
	営業費用	90,305,000	7,521,409	8.3%	
	営業外費用	2,767,000	1,422,920	51.4%	
	特別損失	212,000	1,100,700	519.2%	
	予備費	1,000,000	0	0.0%	

イ. 資本的収入及び支出

(単位:円・税込)

科目		現計予算額	執行額	執行率	備考
収入	資本的収入	10,809,000	0	0.0%	
	出資金	10,494,000	0	0.0%	
	負担金及び分担金	315,000	0	0.0%	
支出	資本的支出	38,735,000	13,007,982	33.6%	
	建設改良費	11,544,000	0	0.0%	
	企業債償還金	26,190,000	13,007,972	49.7%	
	投資その他	1,000	10	1.0%	
	予備費	1,000,000	0	0.0%	

ウ. 地方債の状況

(単位:円)

前年度残高	上半期中		前年度残高	備考
	借入額	償還金		
213,431,797	0	13,007,972	200,423,825	

エ. 基金の状況

(単位:円)

名称	前年度残高	上半期中増減高		前年度残高	備考
		増加	減少		
公共下水道事業基金	2,077,702	10		2,077,712	

2. 令和2年度決算の概要

(1) 事業の状況

ア. 業務

区分	令和元年度	令和2年度	比較	
			増減	前年度比
計画処理人口(人)	1,600	1,600	0	100.0%
処理区域内人口(人)	1,145	1,184	39	103.4%
水洗便所設置済人口(人)	971	1,011	40	104.1%
水洗化率(%)	84.8	85.4	0.6	100.7%
水洗便所設置戸数(戸)	417	445	28	106.7%
年間総処理水量(m ³)	106,172	109,265	3,093	102.9%
晴天時平均処理水量(m ³)	292	308	16	105.5%
年間有収水量(m ³)	102,624	105,650	3,026	102.9%
年間総汚泥処分量(m ³)	1,369	1,153	△ 216	84.2%

イ. 建設改良事業

○1,000千円以上の工事

(単位：円・税込)

工事名	工事費	備考
川北マンホールポンプ修繕更新工事	1,705,000	
移動脱水車オーバーホール工事	4,587,000	

(2) 経理の状況

令和2年度から地方公営企業法の一部を適用し、企業会計に移行したことから令和元年度の数値はありません。

ア. 収益的収入及び支出

本年度の収益的収入は、93,850,621円(税抜き)で、主なものとして下水道使用料、他会計補助金及び長期前受金戻入益となっています。

収益的支出は、82,698,049円(税抜き)で、主なものは、人件費などの事務経費、管渠、処理場などの維持管理費、臼杵市への船団事業負担金及び減価償却費などの営業費用となっています。その他は企業債償還利子などの営業外費用となっています。

結果、収益的収支で11,152,572円の当期純利益となりました。

(単位：円・税抜)

科目		令和元年度	令和2年度	増減	前年度比	備考
収入	下水道事業収益	—	93,850,621	—	—	
	営業収益	—	20,048,761	—	—	
	営業外収益	—	73,772,560	—	—	
	特別利益	—	29,300	—	—	
支出	下水道事業費用	—	82,698,049	—	—	
	営業費用	—	76,904,398	—	—	
	営業外費用	—	3,105,737	—	—	
	特別損失	—	2,687,914	—	—	
	予備費	—	0	—	—	

イ. 資本的収入及び支出

資本的支出は、36,088,594円(税込み)で、主なものは機器等の更新費用及び企業債償還元金となっています。

(単位：円・税込)

科目		令和元年度	令和2年度	増減	前年度比	備考
収入	資本的収入	—	6,292,000	—	—	
	出資金	—	6,292,000	—	—	
	負担金及び分担金	—	0	—	—	
支出	資本的支出	—	36,088,594	—	—	
	建設改良費	—	6,292,000	—	—	
	企業債償還金	—	29,796,574	—	—	
	投資その他	—	20	—	—	
	予備費	—	0	—	—	

資本的収入額が資本的支出額に不足する額29,796,594円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額572,000円、引継金21,972,084円及び当年度分損益勘定留保資金7,252,510円で補てんしました。

ウ. 地方債の状況

(単位：円)

前年度残高	決算年度中		前年度残高	備考
	借入額	償還金		
243,228,371	0	29,796,574	213,431,797	

エ. 基金の状況

(単位：円)

名称	前年度残高	決算年度中増減高		前年度残高	備考
		増加	減少		
公共下水道事業基金	2,077,682	20		2,077,702	